

社説

單に議會の多數のみを恃む勿れ

是れまで政府の最も苦心したるは對議會策にして豫算の不成立、衆議院の解散も一再に止まらざりしが一旦...

ならん目下の事情にして議會には多數を制するの望あり一步を進めて具眼者の信用を得るの工夫肝要なる可し

日本の運輸交通

明治五年の鐵道略則は不完全至極にして明治三十年の今日に適用され得ざるは何人か見ても明かなる事實なれども實際之を適用し得るは獨り官設のみならず民設鐵道も亦之に依る規定なるが故に我全國の鐵道は其營業者が官なるも民なるも問はず總て旅客及び貨物の託送者にして全く責任なしと云ふて可なるは上來陳...

新案百種 大鳥の利 (六十五)



さしむるものなれども其外の貨物は一切鐵道營業者が託送者より引受けたるものなるが故に之を引受けたると同様に又其貨物の保管責任に當らざる可からざるなるに依るに其責任の曖昧にして不當なるや旅客の手廻りは上中下に拘らず一切五十圓を以て限度と爲し其他の貨物は先づ第一に火災内變の損害を負担せざるべし火災天災及び一切の不可抗力に對する責任の負擔す可き限りならざるは當然なるを以て特別に公告の必要もなき筈なるに此不可抗力に附加するに内變なる奇怪の文字を以てしたるは其理殆んど解す可からず或は車内の備に變動起りし場合なりと云ひ又は貨物の内部に變化起りし場合なりと云ひ營業者は之を臨機應變の答に用ひ得可くして至極濫法の文字なれども斯の如き濫法の文字を濫用して託送者を誑せんとするは實に言論道斷なり又鐵道局が引受くる貨物には普通運送と保險運送の二種ありて貨切車に積みたる貨物及び破損し易きもの或は肉類野菜等は保險運送法に依りて別に増價を納めれば一切紛失損害の責に當らずと爲し

○第一種備金支出 東京府外務局ニ於テ...

○紋任 任運信託...